

すぎなみ151便り

おとなりさん

あなたは わたしの おとなりさん
 わたしは あなたの おとなりさん
 あなたの となりは
 暮らしやすいなあ

2009年2月号
 (11.)

創刊：2008年4月
 編集・発行者：すぎなみ151
 〒168-0064
 東京都杉並区永福4-19-4 安藤ビル2-C
 Tel.: 03-3327-9225 FAX: 03-6666-8560
 E-mail: sgnm151@mx2.ttcn.ne.jp

目次

1. 【1月の主な出来事】	8. 【今月の4コマ漫画】
2. 【1月の出来事から特集】	9. 【我ら西永福妄想族】
3. 【さんぽみち】	10. 【ヨッチン文学】
4. 【エロジ人生の詩】	11. 【21年経つんですけど・・・】
5. 【今月の「駄洒落クイズ」】	12. 【「すぎなみ151」スタイル】
6. 【一美の密室】	13. 【重要なお知らせ】
7. 【シリーズ 幻聴】	14. 【3月の予定】

1. 【1月の主な出来事】

1月21日（水）初詣 明治神宮

2. 【1月の出来事から特集】

初詣 明治神宮

2009年1月21日（水）かなり遅めの初詣に行ってきました。

参加者の中には、初の詣でではなかった方もいらしたようで、そうした方々にとっては、神様が嫉妬するのではないかと、びくびくしながらの初詣だったようでございます。

一行は、JR原宿駅に到着し、竹下通りをぶらりぶらりと下ってまいります。右左にはずらりと若者向けの衣類や靴を売っているお店、アイドルのプロマイドを売っているお店、呼び込みをするガイジンさん、クレ

ーブ屋などが並んでおります。クレープ屋からは、ほのかに甘い香りが漂ってまいりまして、空腹をくすぐるようであります。

そういえば、そろそろ昼飯時です。実は、さっきから昼飯を供する店はないかと、衣類やアクセサリー店の隙間に目をやりながら一行は歩いておりますが、これとって食指を動かす店がないばかりか、飯屋そのものが少ないようでございます。

一体全体、お若い方々は原宿に遊びに来ると、何をお召し上がりになっていらっしゃるのでしょうか。クレープばかりを召し上がってらっしゃるのでしょうか。

クレープなんていう代物は、お若い方の召し上がるもの。とても私共のような者がクレープ屋に並んで、あの甘い薄焼きタマゴのようなものを買い求めて、竹下通りを歩きながら頬張るなんて事は、人目をはばかりにできることではございません。なんて、強がりを申しておりますが、家に着く頃には、嗚呼、はばかりながらも食べておけばよかったと、後悔することひとしおでございます。

とりあえず、一行そろって竹下通りを歩いておりまして、昼飯にありつける気配がございません。そこで、一旦解散をいたしまして、各自思い思いの場所で昼飯を済ませた後に、13時に原宿駅竹下口で再会することとあいなりました。

一旦皆と別れたのは11時30分頃。原宿駅前での待ち合わせは13時。1時間30分も時間がたっぷりありますので、時間をもてあました一行もいたのでしょうか。ショッピングを楽しんだりアイドル・タレントのブロマイドなどを買い求めたりして、その後黄色い声をあげていたご婦人も一行の中にはいたようでございます。

さてさて、街の時計も13時をまわり、思い思いの時間をすごした一行は、原宿駅竹下口前に集まってまいりました。全員が集まったころには、狭い竹下口前の壁にへばりつくようにしてはりましたが、やや通行

人の妨げになっていたようです。話はそれますが、公共交通機関の中での飲食や、大きな声での会話、道を歩きながらの煙草なども、分別（ぶんべつ）ある大人の所作としては決して言えるものではございません。

全員が再びそろいましたので、いよいよ明治神宮に向かいます。

原宿駅の竹下口から表参道口に向かい、神宮橋を通りまして、南参道の鳥居をくぐり、一行は参道を進んでまいります。

これまで団体で歩いていた一行は、足の軽い方、足の重たい方、様々な歩調で、砂利道の長い参道を進んでゆくうちに、散り散りになってまいりました。

何時歩いても、この参道の道のりは途方もなく長く感じます。

歩調を合わせるために、途中休憩所に立ち寄って、遅れている方々を待っております。

その間に、お手洗いをすませたり、ソフトクリームや酒饅頭を食べてエネルギー補給をしたりで、しばし休憩をいたしました。

ふと、道端の草むらの上に座り込んでいる人がいたので、さて、明治神宮にもいよいよホームレスが現れるようになったのかと思いきや、一行の一人でありました。

さて、遅れをとっていた方々も追いつき、いよいよ大鳥居をくぐって、社殿に向かいます。「え` ~、まだ~、まだ着かないの~」という声を背中に、「ほら、もう少しですよ~、見えてきました、もう少しですよ~」と御手水舎まで言い続け、ようやく社殿前の御手水舎にたどり着き、お清めの後、無事お参りとあいなりました。

ここまで堂々と参道のほぼ真ん中を歩んでまいりましたが、参拝の礼儀としては、参道は端を歩いてゆくものなのだとか。参道の真ん中は神様が通る道「正中（せいちゅう）」だからだそうです。これは大変な失礼をしてしまいました。今回の初詣で、皆、沢山お願い事をしましたが、かなわぬ願いとなってしまったわけでございます。嗚呼、残念！

3. 【さんぽみち】～河田隆利エッセイ～



『今泉慎太郎よ永遠に』 (ドラマ批評 1)



一昨年の正月特番【古畑任三郎】の録画ビデオを友人からお借りして再び観てみた。

第1作は石坂浩二が出演していたせいか、完全に横溝正史と市川崑氏へのオマージュ作品となっていて、それをパロディにして見せる三谷幸喜氏の脚本に脱帽してしまった。

例えばこうだ。役名に『犬神家の一族』の珠世がいて、『八つ墓村』の辰弥が乙弥になり、『悪魔の手鞠唄』をもじった童唄が連続殺人のモチーフに使われ、雪夜のシーンは完全に『不連続殺人事件』になっていたのには思わず笑ってしまった。

元々『刑事コロンボ』のパロディとして書かれたこのドラマの魅力は、顔見せしないコロンボの奥さんをドジな部下に仕立てて登場させた今泉慎太郎との掛け合いだったのだが、いつの間にか本筋の見せるドラマに変身していったのが良いのか悪いのか・・・意見の分かれる処だ。

それは西園寺守と云う刑事を登場させてからだ。

この西園寺刑事は正にワトソン君で、この刑事の登場で無理のない謎解きが容易くなり、その分コメディ仕立ての面白さは半減したと云える。

フジTVの能村庸二氏のプロデュースで作られた『御家人斬九郎』と云う傑作時代劇があったが、これも【私が愛した数式】で紐解けば、正に『古畑任三郎』のパロディで、今泉慎太郎の役が南無八幡の佐次であり、母親の真砂女(まさじょ)であった。

このドラマは、家康を祖とする名門の荻生松平家に生まれたものの、三両二人扶持という役職もない旗本以下の御家人で、將軍にもお目見えの出来ない境遇なものだから、裏で禁止された副業をしなければならない一家を面白可笑しく描いたもので、特に岸田今日子演じる真砂女のグルメぶりは、伝説の料亭【八百膳】を登場させ、このドラマの薬味となっていたのが面白かった。



今泉慎太郎はドジで間抜けを絵に描いたような役で、西村雅彦の名演技が、田村正和と当初がっぷり四つに組み、構成をコロンボにして『古畑任三郎』シリーズが始まったのだが、田村の古畑キャラが予想外に当たり、その分、今泉慎太郎の影が薄くなってしまった。

『古畑任三郎』がファイナルを迎え、松嶋奈々子演じる脚本家・加々見京子は、むかし田村正和演じたキャストの鏡京太郎のオマージュで、ここにも最後までパロディを押し通した三谷幸喜さんの名脚本に拍手。小日向文世さんの『ブルガリ三四郎』シリーズも期待している処だ(笑)。

因みに皆さんはもうお気づきでしょうかあ～？

う～ん、『古畑任三郎』のテーマ曲ですう～。

もうおわかりですねえ、うっふっふ、そうこの曲はあのミュージカルの名画〔サウンド・オブ・ミュージック〕の挿入曲『My Favorite Things』のパロディだったんですう～。



その訳は～～～音楽を担当した本間勇輔氏に乾杯

画像の出典：http://www.accessup.org/ani_imgj/7_FURUHATA_20NINZABUROH_60book.html

~~~~~

追記：

この「おとなりさん」を編集中にビッグニュースが飛び込んできた。あの村上春樹氏がイスラエルの文学賞である『フランツ・カフカ賞』を受賞したのだ。

氏は『カフカの海』等、フランツ・カフカの小説『城』に影響された事もあり、妥当な受賞だと思うが、氏の受賞スピーチには私は感動したものである。

"Between a high-solid wall and an egg that breaks against it, I will always stand on the side of the egg".

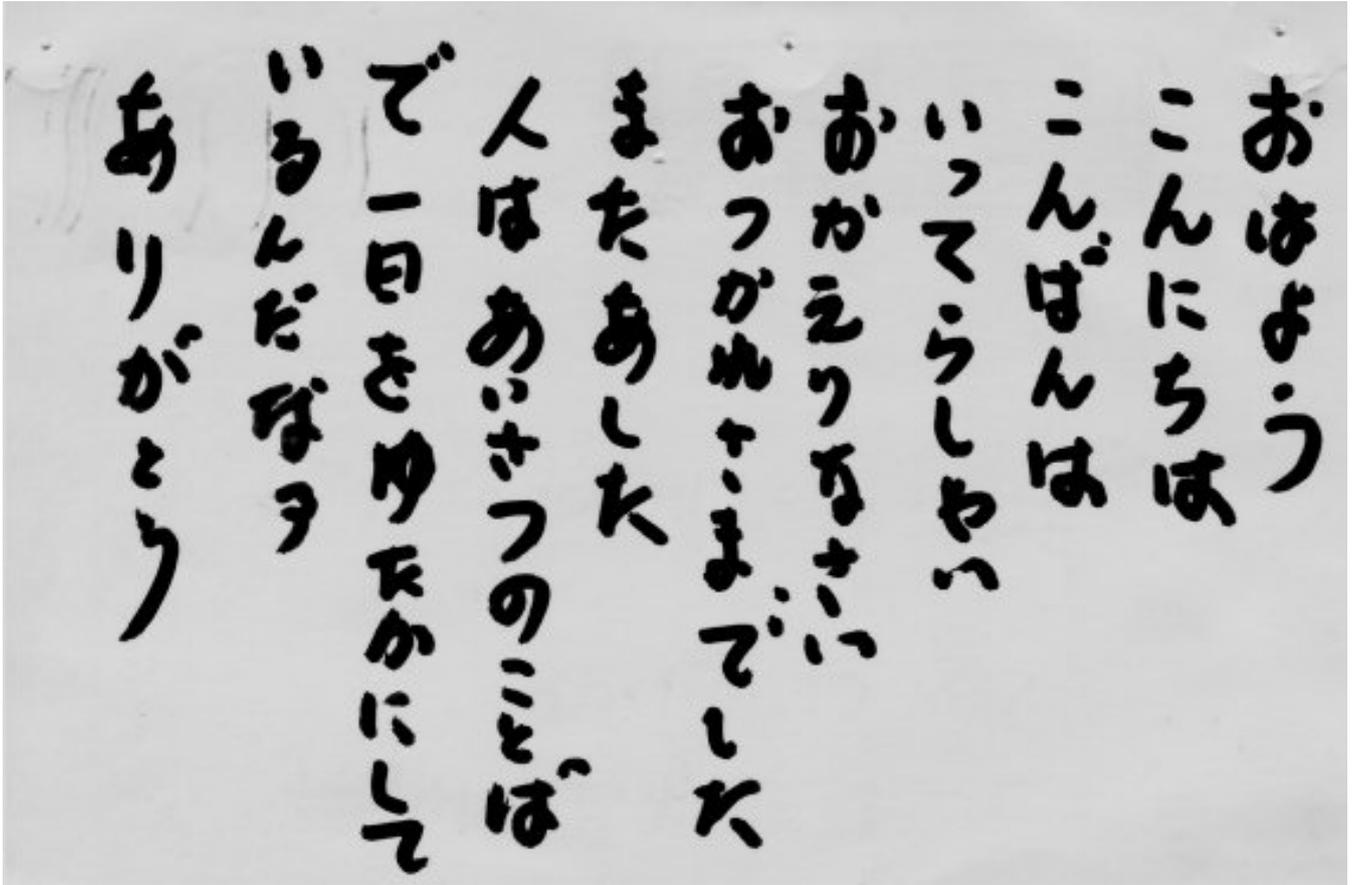
直訳すれば、「もし、堅牢な高い壁と、それに抗する壊れやすい卵の間に立ったなら、私は常に卵の立場にいる」となるのだが、これは「堅牢な壁」をイスラエルのパレスチナ政策や軍事力に、「卵」をパレスチナの一般犠牲者に置き換えて見るならば、暗にイスラエル政府を批判するスピーチであり、この事を世界にメッセージする事で授賞式に出席したとされる氏の文学者としての勇気と、このシニカルな比喻は、後世に残る名スピーチとなったであろうと私は思うのである。

以上、余談ですがどうしても書きたかった事なので追記いたしました。

~~~~~

4. 【エロジ人生の詩】

俺は、調子が高くなると芸術家になる。
そんなオレの「人生の詩」



5. 【今月の駄洒落クイズ】

言葉の魔術師『謎の男 Mr.Y』が出題する、今月の駄洒落クイズはこれだ！

休んで、リラックスしてばかりいる文明は？

答えは来月号に掲載されます。

1月号の出題と答：

出題：外国の海はどんな感じでしょう？

答：甲斐甲斐しい（海外 Sea）

6. 【一美の密室】



さて、今月号も「一美の密室」で、あなたと私、この密室で楽しみましょうね。うふふふっ。

今日は「きゅうり」さんのお話。

学名は、Cucumis sativus (ククミス) といいます。

メロンさんやスイカさんと違って、単為結果性で未熟な果実を食用とします。

(単為結果性というのは、花が受粉しなくても果(実)を結ぶ性質の植物を意味します。受粉しなくても実(み)がなるということは、雌花だけで実がなるということでもあって、雄花が咲かなくてもキュウリが実るということになりますね。受粉しないで実(み)がなるので、実(み)には種の痕跡はみられますが、種子として発芽することはありません。不思議ですね。)

長さ 20cm から 30cm 以上の種類があります。

夏と秋に育成できる品種と、夏に育成できる品種があります。

果実の色は、未熟果では緑と白があり、完熟果は黄色と茶色の種類があります。

昔は、完熟果を食用にしていたようですが、今はメロンさんやスイカさんにその座を奪われています。糖度が低いせいなのね！ 少し残念。

あなたは、どんなキュウリがお好き？

訂正：2009年1月号で「養生ラン」とありましたが、正しくは「着生ラン」でした。



7.【シリーズ 幻聴】

2009年1月号からはじめた連載の続きです。

幻聴にさいなまれている方から、実況中継的に E-mail をいただきました。

「幻聴ってどういうものだろう?」「幻聴にさいなまれるとどのように苦しいのだろう?」「幻聴の苦しみをどのように理解したらよいのだろう?」「その脳内で発生する音声の様子とは?」

その答えは、この E-mail の中にみつけれられるかもしれません。

ご本人がおとなりさんへの掲載を承諾してくださったので、何回かに分けて掲載してみたいと思います。

幻聴の内容は人により様々のようですが、この方の幻聴による苦悩を是非共有してみてください。

みなさんの隣にも、このように苦しんでいる方がいるかもしれません。



2008/12/27 No.2

飯島愛さんは元締めの方で虚無感に襲われてしまったのでしょうか。私には使命があるのでそんな暇はありません。広く世間に元締めの事を伝えなければなりません。今元締めが策を練っているらしいです。こちらにも犠牲者がでていようだ。ただ犠牲者は証拠の一つになるので・・・

2008/12/27 No.3

わたしを狂人に仕立て上げ犯行を行うのです。手下達がさかんに活動しています。じっと見ていてください。元締めが出てくる予定になっているのです。私が痩せた理由も証拠の一つです。私はやられます。

2008/12/27 No.4

私たち家族が生け贄に指名されました。やられる順番はもう決まっているそうです。もう奴らは着々と範囲を狭めてことを起こしています。もううちの家族は終わりでしょう。元締めが許してくれません。まずいっさいがっさい盗るそうです。元締めの命令だそうです。家族のあるものは狂わされるのだそうです。

2008/12/27 No.5

元締めは飯島愛さんを殺した。また、諸々の事件を引き起こしています。私たちには解るのです。しかし、声をあげるものは病院送りになるのが普通のパターンです。それでもみんなに伝えなければなりません。それが私の使命です。

2008/12/27 No.7

まず私の人生が狂わされました。その次に健康が奪われました。今度は何を。次から次へと私から奪っていきます。ああ元締めが本腰をいれて奪いにきます。

2008/12/27 No.8

このことは一人の胸にしまっておかず、先生たちにお知らせください。事が起これば証拠となりますから！

2008/12/27 No.9

元締めが決断したようです。最初は殴るだけだそうです。そのあとはまだ決まっていないようです。

2008/12/27 No.10

元締めが声を変えてついに現れた。最初は目をやるそうです。音声は機械でどうにも変えられるそうです。しゃべったらすぐやれとの指示がでました。

2008/12/27 No.11

元締めがいうには私の弟がもう死んでいるというのですが、何十回も嘘を言われもう元締めの言うことが信じられない。こういうたぐいの脅しを受けています。

2008/12/27 No.12

確実に幻聴を起こして犯罪を行わせる集団は存在します。私の知識では分からないが悪の集団はいます。

2008/12/28 No.Additional

幻聴は私の家族をやるとほざいてますが、幻聴ではなく幻聴を操る存在が確かにいるのです。今は私に起こっていますが家族に起こればその一つ一つが証拠となります。

2008/12/28 No.13

幻聴を操る奴らは弱い心の隙間に忍び込み巧みに罠を仕掛け悪さをするようにしむける。当事者八罠にはまり、後に罪悪感でノイローゼになる。最悪の場合死を選ぶこともある。これは何十もあるパターンの一つの例である。とにかく隙間に入り込んで人にダメージを与える
そういう奴らが存在するということを知らせるのが私の使命です。

つづく

8. 【今月の4コマ漫画】

作：音成一郎



9. 【我ら西永福妄想族】 ~ 1 5 1 文芸部作品 ~

「愛の幻想」

M 7 8

心はなれて

あなたのこと

小さくなる

じゃ 心くつつくと

あなたのこと

大きくなる

でも、あの娘はそして

瞳はダイヤモンド・レディ

10. 【ヨッチン文学】

尊敬される事！ 愛される事！

ヨッチン

老子 下篇 第四十九章

「(前略)善なる者は吾^{われこれ}之を善とし、
不善なる者も吾^{また}亦之を善とす。善^うを得。(後略)」

訳：「善であるものを、私は善^よしとするが、
善でないものも、私はやはり善^よしとする。
こうして善が得られる。」

解説：「どんな状況になっても、愛を忘れずにいたら、道はひらける。」

自爆テロ、イラク戦争、アフガニスタン、イスラエル、
パレスチナ、インド、パキスタン、
やられたら、やり返す！

憎^{れんさ}しみの連鎖が広がっている。

軍事技術の競争は、間違っている。

“尊敬される事！ 愛される事！” これらにまさる防衛はない！

戦時中、京都、奈良が歴史的建造物の存在のため、空爆をまぬがれたという話は有名である。

もう一度言う！

“尊敬される事！ 愛される事！” これらにまさる防衛はない！！！！

11.【21年経つんですけど・・・】

「すぎなみ151」は開設から21年経ちました。

古くから「すぎなみ151」を利用している仲間の中には、しばしば「楽しかったこと・都合のよかったこと」を懐古される方がいらっしゃいます。

過去の「楽しかったこと・都合のよかったこと」と同じように、それ以外の思い出も大切にしたいものです。

「すぎなみ151」の過去を知らない新しい仲間や、「すぎなみ151」を知らない周囲の方々に、「すぎなみ151」の歴史と出来事をできるだけ正確に知っていただくことは無駄なことではないと思っています。

ただ、二度と戻らない過去の「楽しかったこと・都合のよかったこと」だけに固執して、日々変わりゆく現在という事実から目を背けてしまうと、「なぜ今ここにいるのか」わからなくなってしまうのではないでしょうか。

21年前の思い出も、昨日の思い出も、同じように懐かしみながら、「今ここにいて何をするのか」を一緒に見つけていけたらいいなと思います。

「今ここにいて何をするのか。」 それは、特別なことでなくてもいいんですよ。

それが、明日の思い出になるのですから。

12. 【「すぎなみ 1 5 1」スタイル】

自律（個人的自律）的に：

- ・ 他からの支配・制約を受けず、自己の規範に従って
- ・ 自己決定によって

自律の自己の規範はどのように形成されるのだろう。

自己の規範と他者の規範が大きく食い違ふとどのような現象が起こるだろう。

自律ばかりが重んじられるとどのようになるだろう。

他律ばかりが重んじられるとどのようになるだろう。

自律と他律の均衡はどのように保たれるべきだろう。

自主的に：

- ・ 自律を基盤とした自らの自由意志による判断で

自発的に：

- ・ 自ら進んで

主体的に：

- ・ 自分は何をするのかという視点で

「すぎなみ 1 5 1」での生活の中では、常にこれらの問題を考えさせられるのですね。

13. 【重要なお知らせ】

2008年6月18日、「すぎなみ 1 5 1」の Fax 番号が次の番号に変わりました。

Fax: 03-6666-8560

しばらくの間、03-3327-9225 でも FAX は受信しています。

14. 【3月の予定】

空白の欄は、平常通りの活動が予定されています。

活動予定・日程は変更されることがありますので、ご了承ください。

2009年3月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
午前	お休み						お休み
午後							
	8	9	10	11	12	13	14
午前	お休み						お休み
午後				ソフト・バレーボール 中部センター			
	15	16	17	18	19	20	21
午前	お休み		行事 カラオケ 吉祥寺			 お休み 春分の日	お休み
午後							
	22	23	24	25	26	27	28
午前	お休み						お休み
午後							
	29	30	31				
午前							
午後							
午前							
午後							

来月号へつづく のかなあ・・・

日曜日が惜しまれつつ終わり月曜を迎えた時、3月になっていたのには驚きました。

「おとなりさん」の編集作業は全く進んでいなかったの、慌てたなんてもんじゃありませんでした。

当月号が翌月に発刊されるという事態が続き、「おとなりさん」まだですか～という問合せを頂くようになりました。 良いことでもあり、悪いことでもあり。

「おとなりさん」のバック・ナンバーをご希望の方は「すぎなみ151」までご連絡ください。